

# Earth Day Tokyo

## アースデイ東京 2023 実行委員（企画参加）募集要項

地球のことを考えて行動する日、アースデイ。

毎年 10 万人以上が集う、市民による日本最大級の地球フェスティバル、アースデイ東京。  
でも、あなたが参加しなければ何もはじまらない。

自分たちの企画を持ち寄って、アースデイ東京 2023をいっしょにつくろう！

### アースデイ東京2023の実行委員として企画参加しませんか？

アースデイ東京2023は代々木公園や宮下公園など複数のリアル会場とオンラインを軸に4月22日（アースデイ）前後の期間にかけてイベントの開催及び地球への関心を寄せる具体的なアクションを予定しています。地球・自然・人間・文化など、幅広いテーマで活躍する NGO、NPO、市民団体、グループ、個人、もちろん企業、行政、各機関のみなさんとともに、日本最大級の地球フェスティバルをつくりまします！ 多数のご参加をお待ちしています。

### ■実行委員、実行委員会とは？

アースデイ東京2023は、任意団体アースデイ東京の呼びかけにより集まった、アースデイ東京2023実行委員会が主催するイベント及び多面的に展開する市民活動の総称です。市民がつくることを大切に、地球を想い、行動する個人や団体、組織が実行委員となって集まってできた「実行委員会」形式で運営されています。アースデイ東京2023は、そこに集まる実行委員がそれぞれ企画やアイデアを持ち寄り、みんなで知恵と力を出し合ってつくり上げていく“手づくり”のイベント・市民活動です。あなたが参加したら、その輪がもっと広がって、もっと面白い活動になっていきます！初めて参加される団体や個人の方も大歓迎！来春のアースデイ東京2023に向けて、実行委員会への参加をぜひご検討ください！




## ■実行委員会に参加すると得られること

- ・大規模イベントの企画、運営、広報などのノウハウを学ぶことができる。
- ・自身の活動を沢山の方々知ってもらえる。
- ・同じ価値観を持った団体や企業、個人と繋がることができる。
- ・アーティストや専門家など幅広い領域の人達と親しくなれる。
- ・環境を中心とした様々な社会問題に対しての知識が得られる。
- ・主催団体として登録することでアースデイ東京のロゴを使用し、各地でアースデイ東京実行委員会としてイベントを企画することができる。



## ▶2022年の開催実績

■ 主催	アースデイ東京2022実行委員会	
■ キャッチコピー	スマイル100チャレンジ! ~多様性の風~	
■ 開催期間	2022年3月11日(金)~5月30日(月)	
■ 主たる場所	日比谷公園(3月11日) 新宿伊勢丹(4月13日~26日) 代々木公園(4月16日,17日) 銀座三越(4月22日) 宮下公園(4月23日,24日) 立川GREEN SPRINGS(5月18日~26日)	
■ 参加団体数	実行委員団体24、協賛企業30、ユース団体 32	
■ 来場者数	[合計] 49,000人 [内訳] 4月16日(土)18,000人 / 4月17日(日)22,000人 / 4月23日(土)6,000人 / 4月24日(日)3,000人	

■ 特別協賛	カボニュー / (株) セールスフォース・ジャパン / (一社) オール・ニッポン・レノベーション / FIAT / ラルフ ローレン
■ 協賛	(株) アイエヌティ / アサヒユウアス (株) / アシックスジャパン (株) / Earth Kiss / Earth Sense / (株) ECOLOGICA / Ethical&SEA / (株) FMB / (一社) Craftmade協会 / Sustainable. / サンエー印刷 / CBD JAPAN MARKET 2022 (株) ジョンマスターオーガニックグループ / Styletable / (株) D.K International / (株) ナファ生活研究所 / 日本マイクロソフト株式会社 / パタゴニア日本支社 / Be / (株) フィルズ / ブルーミング中西 (株) / みつる堂 / ミュラー・ジャパン (株) / (株) LIFULL / レンチングファイバース
■ 後援	環境省 / 文部科学省 / 農林水産省 / 東京都 / 渋谷区 / 東京商工会議所 / 日本生活協同組合連合会 / (公社) 東京都専修学校各種学校協会 / 渋谷公園通商店街振興組合 / 一般社団法人 地球温暖化防止全国ネット / 朝日新聞社 / 読売新聞社 / 毎日新聞社 / 東京新聞産経新聞社 / NHK / TBSテレビ / 文化放送 / J-WAVE / TOKYO FM / InterFM897
■ 特別協力	(株) 三越伊勢丹 / URAHARA PROJECT
■ 協力	アースデイマーケット / NPO法人Earth & Human / a(n)action / AboutBetterPlace VOL.4 / weMORI / オーロラ (株) Climate Live Japan / KIMONO by NADESHIKO / 3.11復興協働アクトチーム 一緒にがんばろ〜ず! / (一財) C.W.ニコル・アフアの森財団 / (株) 土と野菜 / (一社) 天然繊維循環国際協会(NICO) / 東京ヴィーガン / (株) バイオーム / 原宿神宮前商店会 / NPO法人響 / 100万人のキャンドルナイト2022実行委員会 / (一社) プロギングジャパン / NPO法人洋服ポストネットワーク協議会 / リデクロ ほか





## ■実行委員会ではこんなことをします。

アースデイ東京2023実行委員会は、みんなでアースデイ東京2023を成功させるため、次の活動を行います。

### ①実行委員会会議に参加し、運営に協力します。

11月より始まる実行委員会会議に参加し、お互いに意見を出し合い、アースデイ東京2023を作り上げていきます。会議では、キャッチコピーやコンセプトの策定、全体で取り組むプロジェクトの企画立案などイベントの土台作りからみんなで進めていきます。

### ②共同で広報活動を行います。

Webサイト、SNS発信、パンフレット、プレスリリース、記者、メディアへの取材対応、ポスターの掲出、事前イベントの開催など広範囲かつ強力な情報発信活動を展開していきます。さらに活動内容を対外的に説明していくための報告書を制作します。

### ③事前準備、当日のプログラム、片付けなどを分担し、みんなでイベントをつくりあげます。

アースデイ東京2023は、外部スタッフ、業者、ボランティアの力を借りながら、みんなの手でつくりあげるイベントです。記者発表の準備、開催や、事前の宣伝広報、会場設営、当日のプログラムの担当、もちろん開催後の片付け、その後の報告まで、実行委員それぞれが各自負担、分担します。

## ■実行委員の参加資格について

アースデイ東京2023実行委員会には、アースデイの趣旨に賛同し、アースデイをテーマとしたイベントを企画・実施する団体グループ、個人（企業、行政、機関でも可）であれば、どなたでもご参加いただけます。

<例えば、以下のような方々を募集しています>

- ・東京をはじめ、関東エリアでアースデイにちなんだイベントをご検討中の皆さま。
  - ・その他、来春に向けて「地球にイイコト」に取り組んでいる皆さま。
  - ・アースデイの趣旨に賛同し、アースデイ東京や実行委員に興味をもって企画参加したいと考えている皆さま。
  - ・企画参加は考えていないが、アースデイ東京の運営全般に個人として参加・協力したいと考えている皆さま。
- ※現時点で「検討中」の企画なども歓迎します。ぜひお気軽にご相談ください。

### ★ご注意！！

今回は実行委員の募集です。代々木公園への出展募集ではありません。

代々木公園出店のエントリーは、2023年1月下旬頃募集予定です。改めてそちらでのエントリーをお願いします。

※ただし会場の都合により、限られた出展数のため、お断りする場合もございます。

## ■アースデイ東京2023の開催に関する注意事項

アースデイ東京実行委員会は例年代々木公園でのフェスティバルを中心として活動していましたが、新型コロナウイルスの影響により、会場にとどまらず具体的な環境アクションを企画し、推進していく形態を取っています。



## ■実行委員の参加形態について

### ①アースデイ東京2023@代々木公園・宮下公園に参加する

【日時】：原則、2023年3月11日（土）～5月30日（火）

【場所】：問わない

【内容】：アースデイアクションの企画運営

【2023年企画予定】＊現状の予定のみ、他企画も増える予定です

#### ・4月15日（土）、16日（日）アースデイ東京@代々木公園

＊今年も2022年と同様アースガーデンとフジヤマコムによる共同企画としての開催を予定しています。

後日担当より出展団体を公募予定です。（出展料、備品レンタル料など、別途必要です。）

＊NPONGO企画、ステージ企画、オンライン企画に関しても別途公募予定です。

#### ・4月22日（土）、23日（日）アースデイ東京@宮下公園

＊今年まではサステナブルファッションウィーク開催、来年はキッズパーク企画を予定しています。

後日担当より出展団体を公募予定です。（出展料、備品レンタル料など、別途必要です。）

### ②関連イベント等を企画する（その他の会場、その他の日程で企画参加する）

実行委員自らイベントやキャンペーン等を企画し、それを関連イベントとして位置づけることが可能です。  
具体的な内容は、実行委員会及び個別にご相談の機会を設け、進めてまいります。

#### 【2022年の関連イベント実績】

- ・3月11日（水） 311東日本大震災追悼“Peace On Earth”ブース&トーク（@日比谷公園）
- ・4月13日（水）～26（火）C.W.ニコル展（@新宿伊勢丹）
- ・4月21日（木）ピースデイコラボイベント（@渋谷ロフトヘブン）
- ・4月22日（木）アースデイ気候サミット（@銀座三越）
- ・4月22日（木）アースデイキャンドルナイト（オンライン）
- ・5月22日（日）アースデイいきもの多様性会議（@立川グリーンズプリングス）

## ■参加申込方法

申込にあたっては、本要項と「実行委員会規約」「実行委員会ガイドライン」をよくご確認頂いた上で『アースデイ東京2023実行委員登録シート』に必要事項を記入の上、メールにてお申し込みください。

【締め切り】：2023年1月15日(日)

※後日お伝えする期日までに、参加拠出金のご入金やシートの提出が確認出来ない場合は、WEBサイト等クレジットの掲載や最悪当日の出展等が出来なくなりますのでご注意ください。

※お申込みにあたってはこの『アースデイ東京2023実行委員募集要項』の内容を了承したものとみなします

企画立案中の場合は暫定的な内容でも構いません。ただし事務局の準備の都合もありますので、お早めにご相談下さい。

締切後でも、条件によっては企画を受付できる場合もあります。ご相談ください。（例えば別会場・別日程での企画など）

別途作成済みの企画書があれば、ぜひ添付してください。

※個人情報に関して

提出頂いた個人情報（郵便番号、住所、会社名、氏名、電話番号、メールアドレスなど）につきましてはアースデイ東京がアースデイイベント開催に関する事務作業のためにのみ、使用いたします。



## ■ イベント事例

### アースデイ東京@代々木公園

2001年から始まったアースデイ東京のメイン会場代々木公園。地球の今そして未来にコミットする多彩なアーティストが演奏したアースデコンサート、素材や加工技術にこだわったサステナブルなアイテム、心を穏やかにするワークショップなどさまざまなブースが約100店舗並んだマーケット、高校生たちが企画運営したトークステージなどが行われました。

- 日時 : 4月16日(土)・4月17日(日) 両日10:00-17:00
- 場所 : 代々木公園ステージ広場・ケヤキ並木
- 来場者数 : 4月16日(土) 18,000人 4月17日(日) 22,000人
- 企画数 : 出展128、ステージプログラム59(オンライン含む)
- 実施内容 : 実行委員ブース出展、NPO/NGO出展、協賛出展、アースデイキッチン、オフィシャルトークステージ (supported by セールスフォース・ジャパン)、アースデイコンサートワーカーズコープステージ、オフィシャル入場ゲート (supported by カボニュー)



### サステナブルファッションウィーク@宮下公園

ファッションに関わるさまざまな企業・団体をお招きしファッション産業が環境や社会に与えるインパクト、生活者ひとりひとりができることなどを発信。今年は、裏原宿の地域の未来をつくるために様々なジャンルの第一人者が集まって立ち上がったウラハラプロジェクトとコラボレーションし、原宿エリアを巻き込んだアクションとなりました。

- 開催日時 : 4月23日(土) 24日(日)
- 会場 : 宮下公園芝生ひろば、原宿周辺
- 主催 : サステナブルファッションウィーク実行委員会
- 来場者数 : 4月23日6,000人 24日3,000人
- 特別協賛 : ALL NIPPON RENOVATION
- 特別協力 : ウラハラプロジェクト / (株) 三越伊勢丹



URAHARA PROJECT  
#ウラハラプロジェクト





## ■ 関連イベント事例

### 森はよみがえる C.W.ニコルが遺した日本の未来展

日本の自然に魅せられ日本人になったC.W.ニコルさんが日本の未来のために森を遺した森とその軌跡を紹介する展示会。パネルはもちろん、森とつながる体感を提供するアファンの森の音や映像なども織り交ぜて展示し、「森はよみがえる」こと、人が思い描き行動することで「未来は変えられる」ことを発信しました。

- 日時 : 2022年4月13日(水)~26日(火)
- 会場 : 伊勢丹 新宿店 本館1階 プロモーションスペース
- 日時 : 2022年5月18日(水)~26日(木)
- 会場 : GREEN SPRINGS アトリウム
- 主催 : 一般財団法人C.W.ニコル・アファンの森財団
- 共催 : アースディ東京、アースディの森プロジェクト
- 企画制作 : C.W.ニコル・アファンの森財団、アースディの森プロジェクト (株)MOTHEREARTH
- アートディレクション : FORIE 特別協力 : 株式会社三越伊勢丹、GREEN SPRINGS
- 特別協賛・制作協力 : 国際紙パルプ商事株式会社
- 特別協賛 : エルセラーン化粧品株式会社、ひかり味噌株式会社
- 協賛 : 江戸ワンダーランド日光江戸村、株式会社オカムラ



### アースデイ気候会議

4月22日アースデイ(地球の日)当日に「アースデイ気候会議」を開催。気候危機に最前線で取り組むNPO・行政・Z世代などが集い、世界、日本の気候危機の現状について、世界で広がる市民による気候会議の取り組みについて、再生可能エネルギーのギモン質問をテーマに、トークセッションを実施しました。

- 開催日時 : 2022年4月22日(金) 13:00-18:00
- 開催場所 : 銀座三越(オンライン配信)
- 動画再生回数 : 2430回(7/1現在)
- 司会 : MC:谷崎テトラ、松尾翠
- 主催 : アースデイ気候会議2022実行委員会
- 特別協力 : (株)三越伊勢丹



<p><b>&lt;メッセージ&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本のアースデイ概況 (アースデイ東京理事事務局長河野竜二、アースデイ東京理事 廣岡輝)</li> <li>・世界のアースデイ概況 (アースデイジャパンネットワーク秋元真理子、International EARTH DAY NETWORK Kathleen Rogers)</li> </ul>	<p><b>&lt;基調トーク&amp;地球環境概況&gt;</b></p> <p>～気候危機の現状と世界でひろがるアクション～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の気候危機概況(気候ネットワーク東京事務所長桃井貴子)</li> <li>・日本の気候危機概況(FoE Japan 理事吉田明子)</li> <li>・クライメート・リアリティ・プロジェクト・ジャパン(三谷優衣子)</li> <li>・プラネタリーエデュケーションについて(谷崎テトラ、廣岡輝)</li> </ul>
<p><b>&lt;パネルディスカッション&gt;</b></p> <p><b>Climate Assembly JAPANパネルディスカッション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気候市民会議とは?・世界の気候市民会議の現状</li> <li>・日本の気候市民会議の取り組み・若者気候会議の取り組み</li> <li>・参加型民主主義、熟議、GOV3.0にむけて・Climate Assembly Japan</li> </ul> <p>三上直之(北海道大学准教授、気候市民会議さっぽろ2020実行委員会代表) 佐竹輝洋(札幌市環境局環境政策担当係長)村上千里(一社)環境政策対話研究所理事、脱炭素かわさき市民会議実行委員会委員) 室橋祐貴(日本若者協議会代表理事、日本版気候若者会議事務局) 徳田太郎(VOICE and VOTE) 福島由美(Club SDGs) 廣岡輝(アースデイ東京理事、株式会社MOTHEREARTH代表取締役)</p>	<p><b>本で感じるアースデイ(松尾翠)</b></p> <p><b>公開座談会「若者発、再生可能エネルギーへのギモンしつもん」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギーが環境破壊?が今年のセミナーを通じたテーマ。</li> <li>・コーディネーター:高橋英恵(FoEジャパン)</li> <li>・発言者:黒部陸(Climate Clock)三島のどか(パワースフト)</li> <li>飯塚理沙(Spiral Club)、山崎結美(Community Organizing Japan)、田中藍奈(BENIRINGO)</li> <li>回答者:桃井貴子(気候ネットワーク)、大林ミカ(自然エネルギー財団)、山下紀明(ISEP)、竹村英明(市民電力連絡会)。</li> <li>&lt;主催&gt;市民電力連絡会</li> </ul>



## ■実行委員会会議等スケジュール（予定）

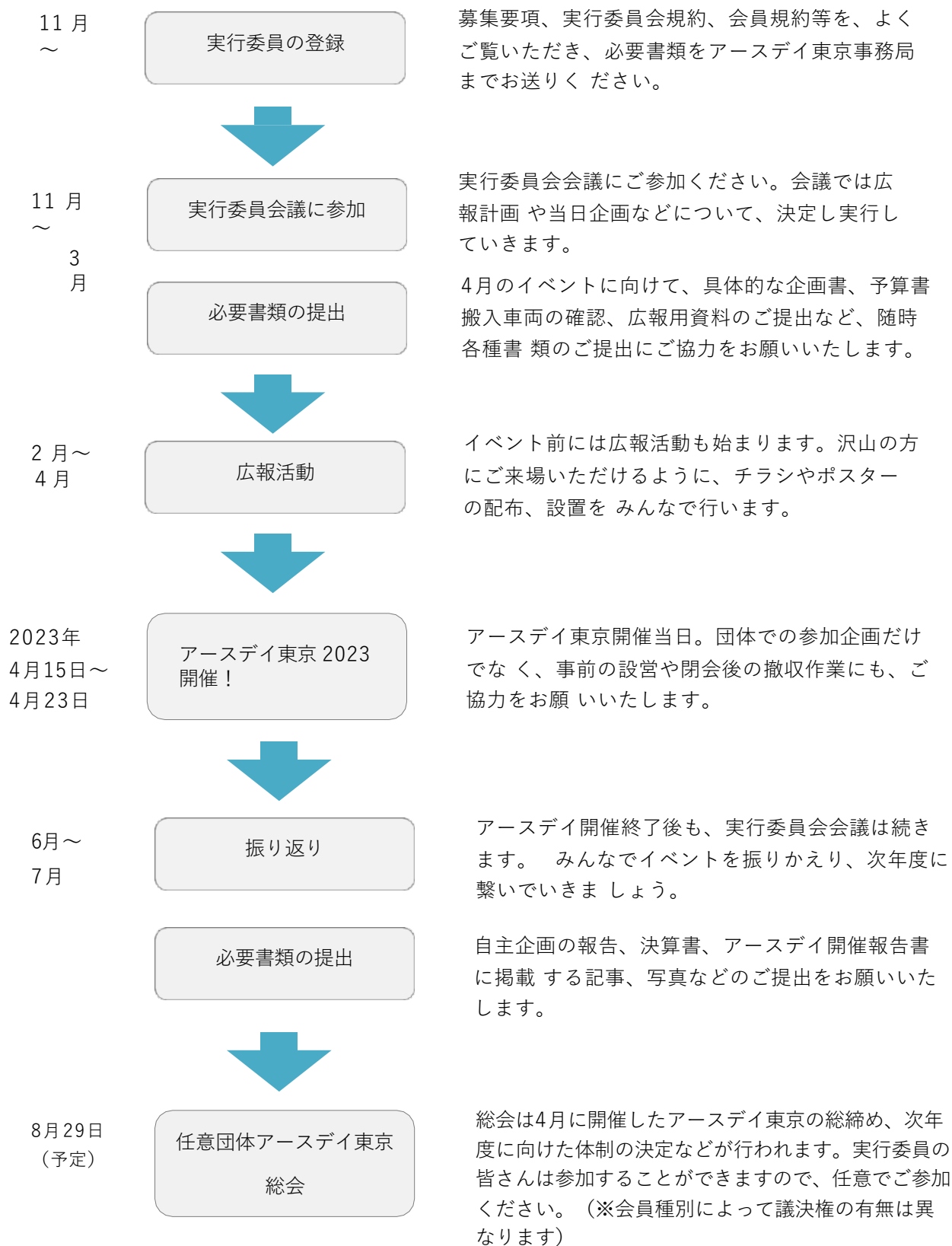
※現段階での予定です。変更される場合がありますので、予めご了承ください。

日時	タイトル	主な議題
2022 11/9(水)	実行委員会 (1) zoom	オリエンテーション・コンセプト・キャッチコピー作成①
2022 11/23(水)	実行委員会 (2) zoom	コンセプト・キャッチコピー作成②
2022 12/7-9	リフィルマーケット	@エコプロ
2022 12/7(水)	実行委員会 (3) zoom	コンセプト・キャッチコピー作成③
2022 12/21(水)	実行委員会 (4) リアル	ユースアワード+交流会
2023 1/11 (水)	実行委員会 (5) zoom	全体企画策定①
2023 1/21(土)22(日)	アースガーデン冬2023	@代々木公園 ブース出展 (仮)
2023 1/25(水)	実行委員会 (6) zoom	全体企画策定②
2023 2/8(水)	実行委員会 (7) zoom	全体企画策定③
2023 2/22(水)	実行委員会 (8) zoom	全体企画策定④
2023 3/8(水)	実行委員会 (9) zoom	全体企画策定⑤
2023 3/11 (土)	Peace on earth	@日比谷公園 (開催発表イベント/トーク企画・ブース) (仮)
2023 3/22(水)	実行委員会 (10) リアル	リアル会議+交流会
2023 4/12 (水)	実行委員会 (11) zoom	全体企画策定⑥
2023 4/15(土)16(日)	アースデイ東京2023	@代々木公園
2023 4/22(土)23(日)	アースデイ東京2023	@宮下公園
2023 5/10(水)	実行委員会 (12)	5月の活動について
2023 6/7(水)	実行委員会 (13)	全体の振り返り及び6月の活動について
2023 7/5(水)	実行委員会 (14)	来年度の事業計画について
2023 8/30(水)	通常総会	決算報告・次年度組織体制発表

### ※実行委員会におけるその他の事項

- ◆ 実行委員会において多数決での決議が必要となった場合、会員種別に関わらず実行委員であれば1票を投じることができます。
- ◆ 実行委員会において企画責任者が不在の場合、その企画の代理の1名が、実行委員として投票権を持ちます。
- ◆ 市民に開かれた実行委員会として、実行委員以外にも、オブザーブ参加することもできます。

## ■実行委員登録から当日までの流れ





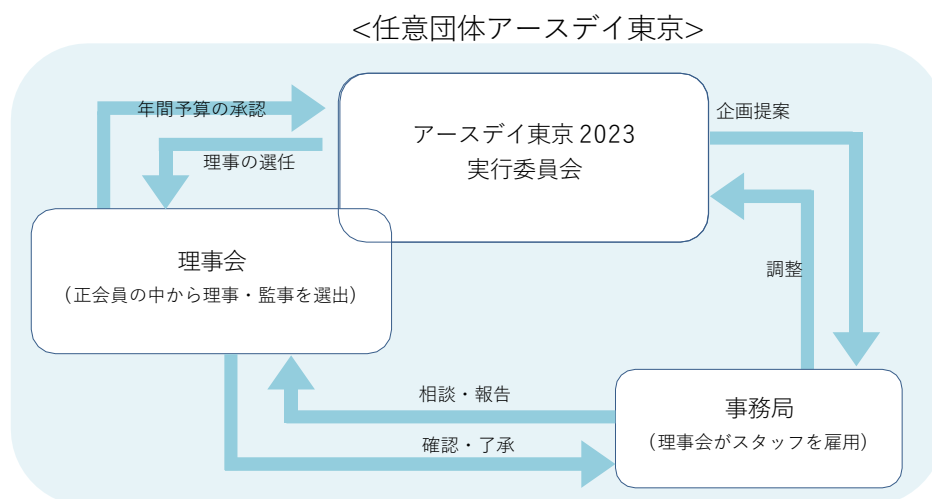
# 任意団体アースデイ東京とは？

## 団体紹介

### ■アースデイ東京の活動目的

アースデイ東京は、地球を愛する市民の力を結集し、これまで培ってきた知見やメッセージを力強く発信・共有することで、多様ないのちがともに生きる、持続可能な愛と平和の社会を創ることを活動の目的とします。

### 組織図



※年に1回開かれる総会では、年間活動計画/年間予算/年間決算の承認や、理事・監事の選任を行います。総会にはアースデイ東京の会員はどなたでも参加でき、正会員は議決権を持つ事ができます。

※任意団体アースデイ東京では、代々木公園でのイベント以外にも、実行委員会や理事会が協力して企画を立案・実施することもあります。

### ■理事会について

理事会は総会において正会員の中から選任された理事によって構成されます。アースデイ東京を維持継続するために出資金を負担し、理事会を開催しアースデイ東京を運営しています。またアースデイ東京に関して無限責任を負います。

●第13期理事（2022年9月1日～2023年8月31日）（50音順）

秋元真理子、秋本隆太、黒田志保、河野 竜二、鈴木幸一、中島悠、中村和利、坊理可

### ■事務局について

事務局スタッフは理事により選任されます。事務局では必要に応じて、実行委員会、理事会などと相談・調整を図りながら、4月のイベント開催に向けた予算管理、資金調達、宣伝広報、ボランティアの募集など、イベント運営に関わる事務作業を担当します。

### ■会員制度

アースデイ東京は、継続的で透明性のある活動を行う為に、会員制の団体として運営されています。

種別	年会費	総会の参加	総会の議決権	資格
正会員	6,000 円	○	○	個人または実行委員
準会員	5,000 円	○	×	実行委員
賛助会員	10,000 円	○	×	個人または、団体

## ■実行委員の責務とは？

アースデイ東京2023実行委員会では、企画参加頂いた各実行委員のみなさまに、以下のことをお願いしています。アースデイ東京は、実行委員みんなで一緒につくりあげていくものであるという趣旨をご理解頂き、ご協力をお願いします。

### ① 任意団体アースデイ東京の会員登録が必要です。

任意団体アースデイ東京は、会員制度を持った市民団体として運営されています。実行委員のみなさんには、会員になって頂きます。実行委員会の参加の他に、会員総会に出席する事ができます。

種別	年会費	総会への参加	総意会での議決権
正会員	6,000 円	○	○
準会員	5,000 円	○	×

※企画参加はせずに、会員にだけなることも可能です。

### ② 参加拠出金（運営費の分担金）の負担をお願いします。

参加拠出金はアースデイ東京2023を運営して行くための運営費となります。1つの企画毎に必要です。参加分類の「A」「B」は、以下3つの基準のどれか1つ以上に該当する場合は「A」になります。どれも該当しない場合が「B」となります。

- 団体の予算の規模が年間 600 万円以上の場合
- アースデイ東京参加企画の予算規模が 30 万円以上の場合
- イベント内において、会費、寄付以外の収入を得ている場合（物販、参加費など）

参加分類	参加拠出金
A	計 35,000 円以上（1口 5,000 円 7口以上）
B	計 15,000 円以上（1口 5,000 円 3口以上）

※複数の企画で参加する場合は、1人が複数の企画の委員を兼務するのではなく、それぞれ別の委員を立てることを原則とします。（1人が複数の企画を兼務する場合は、実行委員会の承認が必要となります）

※企画参加ではなく、個人としてアースデイ東京の運営全般に参加・協力したい方は、拠出金の支払いはありません。年会費の支払いのみとなります。

### ③ 実行委員会会議への参加をお願いします。

実行委員会の会議は、11月から8月まで開催していきます。（スケジュールは後述）

各企画から代表1人以上が実行委員会に参加して頂く必要があります。積極的に参加し、知恵を出し合っていただける方を歓迎します。

※参加企画の責任者、担当者が欠席する場合は、その代理人を立ててください。（複数人でもかまいません）

※当日のレイアウトや提案企画に関しては出席率の高い実行委員団体の希望を優先させていただきます。

### ④ 提出書類は締切期限までにご提出ください。

実行委員・企画参加申込をはじめ、備品レンタルや車両申請書、予算書、報告書、決算書など、適宜提出をお願いする規定の書類があります。締切厳守にてご提出頂けますよう、ご協力をお願いします。

※企画、予算書などは、場合によっては、その内容を変更・調整させていただく場合もございます。予めご了承ください。



# アースデイ東京 2023 実行委員会規約

## 第1条 (名称)

本委員会は、任意団体アースデイ東京内の「アースデイ東京 2023 実行委員会」と称する。

## 第2条 (事務所)

本委員会の主たる事務所は、東京都に置く。

## 第3条 (目的)

本委員会は、環境問題を始めとする社会問題への取り組みを促進するために世界各国で展開されているアースデイのイベントとして、東京都を中心とした地域において、アースデイ東京2023を開催し、他の地域と連携を図ることを目的とする。

## 第4条 (活動内容)

本委員会は第3条の目的を達成するため、以下の活動を行う。

- (1) アースデイ東京 2023を開催する。
- (2) アースデイ東京 2023の共通広報を行う。
- (3) アースデイ東京 2023を記録し、次年度のアースデイへの参加呼びかけなどに生かす。
- (4) その他目的を達成するのに必要な活動を行う。

## 第5条 (資格)

本委員会の構成員は、任意団体アースデイ東京の正会員または準会員であるものとする。

## 第6条 (活動期間)

本委員会の活動期間は 2022年9月から2023年8月末までとする。

## 第7条 (役員)

本委員会には以下の役員を置くことができる。

- (1) 実行委員
- (2) 実行委員長
- (3) 監事

## 第8条 (役員を選任)

実行委員長は実行委員会が推薦する。

## 第9条 (会合)

本委員会の会議は事務局長が召集し、実行委員の 3 分の 1 もしくは、実行委員の 7 人以上の出席で成立する。

## 第10条 (意思決定の方法)

本委員会の企画・運営に係わる事項は、原則として実行委員会出席の実行委員の 3 分の 2 以上の同意をもって決定する。

## 第11条 (会計)

- (1) 会計年度は 2022年9月から2023年8月末までとする。
- (2) 実行委員会の予算/決算は、実行委員会が管理し、理事会が承認する。

## 第12条 (解散)

- (1) 実行委員会は、その目的が達成されたときに実行委員会の決議をもって、解散する。
- (2) 実行委員会が解散する際に剰余金または欠損金が生じたときは、処理を実行委員会で協議し、理事会で承認する。

## 第13条 (補則)

この規約に定めるものの他、本委員会の企画・運営に係わる事項は、実行委員会の議決をもって決定する。

## 附則

この規約は、第一回実行委員会開催日から施行する。

# アースデイ東京 2023 実行委員会のガイドライン

## (1) 実行委員の種類と定義：本委員会の実行委員は、次の通りとする。

### (委員)

- ・参加企画の責任者もしくはその代理、各企画につき 1 人。
- ・アースデイ東京の会員であること。
- ・複数の企画で参加する場合、1 人が複数企画の委員を兼務するのではなく、それぞれの企画で別の委員を立てることを原則とする。
- ・2023年1月15日（日）までに参加確認された企画であること。
- ・実行委員会会議への参加を原則的な義務とする。
- ・実行委員会会議において多数決による決議が必要となった場合、委員 1 人につき 1 票を有する
- ・拠出金を負担する。
- ・企画関係者以外でも、必要に応じ自薦他薦により実行委員会での決議の上で個人委員として委員に就任出来る。

### (特別委員)

委員以外であっても以下の役割を担うグループ個人に対し、実行委員会での決議の上で、就任を依頼する。

※実行委員長、事務局長、支援グループ、作業部会リーダー（広報、資金、制作、アートディレクション、運営）など

## (2) 実行委員の責任と権限の一覧

名称	参加時期	会議			自企画経費への責任	参加拠出金
		参加義務	作業部会	議決権		
委員	~12月24日	○	○	○	○	A ¥35,000- B ¥15,000-
	-	○	○	○	-	個人 ¥5,000-
特別委員	-	△	△	○	-	-

## (3) 企画参加のガイドライン

- ・規定の企画参加書、予算書を事務局に提出する。
- ・企画主体は団体/個人を問わないが、責任を持って準備と当日の運営をおこなう。
- ・必ず実行委員会に、委員を送り出し、実行委員会を支える。
- ・企画の開催エリアは東京都内を原則とする。
- ・企画の期間は 2023年 4 月 22 日（土）を中心とした前後 1 ヶ月程度を目安とする。
- ・各企画責任者は 5 月末までに指定の報告書、決算書を提出する。

このガイドラインは、第一回実行委員会開催日から施行する。



# 任意団体アースデイ東京 会員規約

## 第1条（本規約の範囲）

- (1) 本規約はアースデイ東京(以下本会)の会員に適用されるものとする。
- (2) 本会への入会手続き完了後、会員は本規約を遵守する義務を負うものとする

## 第2条（種別）

本会の会員は次の通りとする。

- (1) 正会員：本会の目的に賛同して入会した個人で、総会における議決権を有するもの。
- (2) 準会員：本会の目的に賛同して入会した個人で、総会における議決権を有しないもの。
- (3) 賛助会員：本会の活動を援助する個人または団体で、総会における議決権を有しないもの。

## 第3条（入会）

本会に入会しようとする者は、入会届をアースデイ東京事務局に提出し、承認を受けなければならない。

## 第4条（退会）

- (1) 本会を退会しようとする者は、その旨をアースデイ東京事務局に届け出て退会することができる。
- (2) 会員が死亡、もしくは失そう宣告を受け、または解散した場合、退会したものとみなす。

## 第5条（除名）

- (1) 会員が次の各号のいずれかに該当する場合、総会の議決を経て、これを除名することができる。
  - (1) 本会の名誉を傷付けるような行為があった場合。
  - (2) 本会の目的に反するような行為があった場合。
  - (3) 期限を超えて会費を支払わなかった場合。
- (2) 前項の規定により会員を除名しようとするときは、その会員に事前にその旨を告知し、除名の議決を行う前にその総会において、弁明の機会を与えなければならない。

## 第6条（会費）

- (1) 会員は入会届の提出後、会費の納入をもって入会とする。
- (2) 既に納入した会費、その他の拠出金品は返還しない。
- (3) 年会費は以下の通り定める。

種別	年会費	総会の参加	総会の議決権
正会員	6,000円	○	○
準会員	5,000円	○	×
賛助会員	10,000円	○	×

## 第7条（会員資格の有効期限）

会員資格の有効期限は、入会届が受理された日から事業年度末までとする。

## 第8条（個人会員の資格継承）

個人で入会した会員が退会あるいは死亡した場合には、当該会員の会員資格は失うものとする。

第9条（会員情報の変更）

- (1) 会員は、入会申込書に書かれた内容について変更があったときは、速やかに書面によりその旨を本会に通知すること。
- (2) 本会からの会員への通知、書類等が遅延または不達になったとしても、本会はその責を負わないものとする。

第10条（損害賠償）

- (1) 会員が、本規約及び本規約に基づく諸規則に反し、またはそれに類する行為によって本会が損害を受けた場合、当該会員に対し、本会が受けた損害の賠償を請求することがある。
- (2) 会員資格が解除された場合においても、前項の規定は継続する。

第11条（規定の追加及び改正）

本会の円滑な運営のために必要と判断される場合、理事会の議決を経て、本規約を改定又は順次追加することができる。

（附則）

本規約は2010年11月18日より実施する。

本規約の一部変更は、2015年11月5日より実施する。